

市内における大型ディスカウントスーパーの誘致について

提 案	いつも雲南市の住みよいまちづくりにご尽力いただき、誠にありがとうございます。雲南市における生活利便性の向上および子育て世帯の負担軽減に関し、商業施設の誘致について提案させていただきます。 現在、物価高騰が続く中で食料品や日用品の支出は多くの市民世帯にとって大きな負担となっております。そうした中、24時間営業や徹底した低価格を強みとするディスカウントスーパーの市内誘致をぜひ検討・働きかけを行っていただきたく存じます。 要望する主な理由は以下の3点です。 1. 物価高騰下における市民の家計支援と生活利便性の向上 日常的に必要な食料品や日用品を低価格で購入できる店舗ができることは、子育て世帯や高齢者世帯をはじめ、市民全体の生活維持・家計支援に大きく寄与します。 2. 市外への購買力流出（買い物難民・移動負担）の防止 近隣他市（松江市や出雲市等）へ足を運んで買い物をしている市民も多く、市内での消費機会が失われています。市内に生活密着型の低価格店を呼び込むことで、市内での買い物完結と景気循環、利便性向上が期待できます。 3. 雇用創出と地域の活性化 大型店舗の出店は、地元の新規雇用機会（パート・アルバイト等）を生み出すとともに、周辺地域の交通量や人流を増やし、雲南市全体の活性化に繋がります。 行政が特定の民間事業者を直接指定・建設することはできない旨は承知しておりますが、市としての「企業誘致施策」や「未利用地の有効活用」、「商業地域の整備・見直し」の一環として、ディスカウントストア事業者へのアプローチや情報提供をぜひご検討いただけますと幸いです。 ご回答、ならびに今後の施策の参考にしていただけますようお願い申し上げます。
-----	---

回 答

このたびは、市民生活の向上と地域活性化に向けた具体的かつ丁寧なご提案をいただき、誠にありがとうございます。ご提案の趣旨を市長はじめ関係部署で確認し、以下のとおり回答申し上げます。

いただいたご提案にある「市外への購買力流出」は、市としても長年にわたり重要課題として認識しております。また、物価高騰が続く昨今においては、食料品や日用品の家計負担が増大しており、市民の皆様の生活への影響を市としても深刻に受け止めているところです。

今年４月１日から６月３０日までを利用期限として、国の交付金を活用した食料品物価高騰対策商品券事業において「うんなんえすこ券（１人あたり８,０００円分の商品券）」を市民の皆様に配付し、家計支援に取り組んだところです。

ご提案いただいた大型ディスカウント型スーパーの誘致については、市として特定の民間事業者を直接指定・支援することは、既存の市内事業者との公平性の観点から慎重な判断が必要と考えております。一方で、ご提案にある雇用創出・生活利便性の向上・市内消費の喚起といった観点は、市の産業振興施策とも方向性が一致するものであり、重要な視点として受け止めております。

「企業誘致施策・未利用地の有効活用・商業地域の整備見直し」の観点については、市の商業環境整備や産業振興の検討の中で参考にさせていただきます。大型ディスカウントストア事業者への情報提供・アプローチについては、既存の地元事業者への影響や市全体の商業バランスを踏まえながら、引き続き研究・検討してまいります。

市民の皆様の生活利便性向上と家計支援は、市政の重要課題です。今後も市民の皆様からのご意見・ご提案を大切にしながら、商業環境の充実に向けた取り組みを進めてまいります。引き続き、雲南市政へのご関心とご協力をよろしくお願い申し上げます。

（回答部署：産業観光部商工振興課）